

第89回しみず新事業創出研究会・議事録

作成 事務局

[日時] 10, 9, 14 (火) / 11:30~14:30

[場所] 静岡商工会議所・清水事務所

[出席] 34名 (注) 敬称略

企業 15人/12社 (タイカ・古川組・望月鉄工所・鈴与総研・合同酒精・モクサン・富士見・日本ケミカル・大日工業・
静岡・WHA・テクノスルガ)

特別会員/5人 (東海大・発明協会・県経済産業部・経済局)

CO・OB・AD/8人 (松下・小林・笠井・芹澤・泉・山崎・出光テック・鶴田)

事務局/6人

1、会長挨拶及び情報提供：中西会長

* 異常気象であり健康管理には留意したい。

* 「未利用資源の再利用」：沖縄で現地調査した。

① 「シークワサーの搾りかす」・・・次世代の重要なテーマは、認知症に効果がある「ノビレチン」(苦味成分、皮に多く含む)である。原料は「シークワサー」(沖縄方言：酸っぱい食べ物の意味)が最有力候補。沖縄本島北部の酸性土壌(南部はアルカリ土壌)が適しており、自然に育ち管理も不要のようである。現在需要の多いジュース加工では、殆ど搾りかすは金を出して廃棄している(未利用資源)。沖縄から原料を調達し亜臨界抽出すれば事業性が高いと考える。

② 「サトウキビの搾りかす」・・・野菜から体内に入る硝酸態窒素は、発癌物質を生成することで知られる。バガス炭(サトウキビの搾りかすを炭化したもの)は、土中或いは水耕栽培で硝酸態窒素を吸着する資材(多孔質)として期待される。

■「宮古島の命の源である地下水を硝酸態の汚染から守る」・・・大きな山も川も無い石灰岩の島・宮古島は地下ダムで生活用水を確保。バガス炭を、地下水の浄化・硝酸態窒素の吸着に利用している。

* 「新しいタイプの植物工場」・・・閉鎖型植物工場では、エネルギー変換効率50%(熱に変わる)と言われる。冷却のためのエネルギーコスト削減が課題(冷却エネルギーは無駄)である。対策として、亜熱帯植物に入れ替えたなら、28℃~32℃で良く生育できる。また、気化熱を使って、ミストや風を送り込むと、エネルギーが削減できる。

* 「リスクを負わない企業は淘汰される」・・・中国コストには太刀打ちできない。新事業参入に関する日本の文化は、「石橋を叩いて渡る」式がまだまだ多く、「他所が遣らないならうちが遣る」というベンチャー・スピリットがない。日本企業は、何処かで成功事例が出ると類似事業に群がるケースが多い。アルミ精密加工の企業が、「植物工場に業種変換」と思い切った決断をした事例がある。

■「スパイラルボーン」(ヒートシンク)の紹介・・・LEDの冷却効果・効率優れている(アルミのスパイラルで表面積大、煙突効果)。日本でなく韓国企業が採用(他所が遣らないならと独占契約)。90W・LED街路灯で採用。エネルギー1/5、寿命は2~3倍。

* 「太陽熱の集光」・・・そのまま利用して、色々なニュービジネスを創造したい。

* 「ふらっセル無線機」・・・マッチ箱程度の特定小電力無線機である。配線工事の不要な振動衝撃センサーに最適。何に使うか? 防災・防犯・車両通過検知・工事現場の保安等だが、高齢者の靴底にセットすれば、現在居る場所の追跡も可能(老人ホーム等)。「KANSAI仕事作りの会」、日本一小さい上場企業が開発。

2、会員企業紹介／合同酒精・清水工場：菅原工場長

当社は1924年旭川で創業。現在、オエノングループ13社の一員。企業理念は、「自然の恵みを活かし、バイオ技術をベースに、人々に食の楽しさと健やかな暮らしを提供します」。清水工場の役割は、工業用アルコール（①発酵アルコールと②合成アルコール）の生産。①は飲食品や防腐用、②は新型インフルエンザ用として、手指殺菌アルコール生産で繁忙を極めた。連続式蒸留機の仕組みも紹介された。

3、LED実用化PJ・活動報告：大日工業 川瀬社長

第10回定例会（昨日、9/13開催）の報告。会員が減少気味のため、PJへの参加を呼びかけた（会員募集）。20年後の技術進歩予想が紹介された。消費エネルギーの「見える化」で全世帯にスマートメーターが設置されるとか、全ての「明かり」が生まれ替わり高効率照明（LEDとか有機EL照明）が普及するとか、高効率給湯器の普及率が全世帯の8~9割になるとか、家のエネルギー消費が実質「ゼロ」になるとか、家電が全て省エネ型に移行するとか、自動車の7割がハイブリッド・電気・燃料電池化するとか。また新しい取組みとして、メガソーラ（三保半島、中部電力構想）関連で、今後事業化案件を探る方針を報告した。社長はエコ検定合格した。他の会員にも検定試験チャレンジを勧めた。

4、情報提供：出光テクノファイン 三塚主任 注) 日本ケミカルから紹介。

出光興産の100%子会社。従業員50名、営業と研究所のみ（ファブレス（fabless））。キーワードは、「快適・健康・環境」。抗菌・防かび・防藻剤「コーキンマスター」の紹介。

■「コーキンマスター」・・・粉体。履物の防臭剤。アサヒコーポレーションの「プレジデント/通勤快足」（ビジネスシューズ）は、「コーキンマスター」入りで、水虫の原因菌である白癬菌などに対して抗菌・防かび機能を持っている。最近では宮崎の口蹄疫対策でヒットした。本研究会后、有志だけ集まり、アプリケーションについてのフリートークを行った。LEDとかカメラの防かび等が話題となった。

5、事務局より連絡：

- ① 次回開催・・・10/18（月） 注) 詳細未定。
- ② 「イノセント」（地元活性化情報誌）129号に「駿河湾プロジェクト開発品」（美アスタ等）掲載。
- ③ 「パテントソリューションフェア」（10/13~15）開催の紹介。しみず新産業開発振興機構出展。
- ④ 「第61回産学官講演会・交流会」のご案内と参加勧誘。
- ⑤ 「工場見学」（しみず新事業創出研究会、11/15）のご案内と参加勧誘。
- ⑥ 「視察研修会」（駿河湾地域新事業推進研究会、10/5~6）のご案内と参加勧誘。
- ⑦ 「製造現場改善支援事業」（プラザ事業）のご案内。
- ⑧ 「総合食品開発展」（県新産業集積課）への出展のご案内。
- ⑨ 「創業者育成室入居者活用促進事業」（プラザ事業）のご案内。
- ⑩ 「第1回・ふれあいフォーラム」のご案内と参加勧誘。

以上（相磯記）